

2008年 第25回 茨城県中学生新人テニス選手権大会

期 日 2008年8月25日(月)～8月28日(木)
 予備日 8月29日(金)
 会 場 笠松運動公園テニスコート
 日 程

日 付	種 目	受 付	開会式	試合開始
8月25日(月)	男子シングルス	8時20分～8時30分	8時40分	8時50分
8月26日(火)	女子シングルス	8時20分～8時30分	8時40分	8時50分
8月27日(水)	男・女シングルス勝ち残り試合 男・女ダブルス	8時20分～8時30分		8時40分
8月28日(木)	男・女ダブルス勝ち残り試合 男・女学校対抗戦	8時20分～8時30分	8時40分	8時40分
8月29日(金)	大会予備日			

各種目の参加者が多いため、シングルスは男子と女子の開催日が異なります。また男女ダブルスは、第3日目から行います。

遅刻することのないよう細心の注意を払ってください。

雨天の場合は日程を順延します。

初日が順延の場合は、大会2日目より男子シングルスを行います。

天候による実施有無の確認を以下のようにいたします。下記以外は一切受け付けません。

試合の前日の水戸气象台(電話177 市外局からは電話029-177)の午後5時発表(午後6時～9時ごろに流れるもの)の茨城県北部の翌日(試合当日)の午前6時～正午までの降水確率が、70%～100%の場合

試合当日の午前6時30分から7時00分までに(厳守でおねがいします)

090-4360-1114 または 090-5341-6984

へ連絡して、実施の有無を確認すること。

上記の茨城県北部の翌日(試合当日)の午前6時～正午までの降水確率が0%～60%の場合

受付時間までに、会場へ集合すること。

手続きおよび時間を決して間違えないように。

天候その他の理由により、試合の有無が不明の場合も定刻までにコートに集合して、日程を確認してください。

主催 茨城県テニス協会

主管 茨城県中学校テニス連盟

競技役員

運営委員長 島 一史

ディレクター 竹下 仁

レフェリー (個人) 鯨井 章二 (団体) 出口 洋一

競技運営委員 稲葉 勉 伊藤 潤 瀧澤 信行 小西 善之 濱口 誠巳 菊池 賢一

宇都木宏一 河野 公紀 政岡 悟 竹内比呂志 古宮奈津子 文道 剛

小林 貴洋

諸注意

- 1 出場者および引率教諭は日程表の指定時刻より早めに会場に集合し、全員揃ってプレーのできる服装でコートレフェリーに出席を届けること。出席の届けが遅れたり、届がない場合は出場できません。
- 2 引率教諭の付き添いがいない場合は出場できません。引率教諭は受付から試合終了まで、チームの選手の監督、指導にあたってください。ただし、部活動のない学校においては、原則として保護者の引率が必要です。
- 3 試合前の練習コートは当日7時00分より受け付けますので、必要な場合は役員に申し出ること。
- 4 試合の服装や用具については以下のことを守ること。
試合着は、襟付きのポロシャツ、短パン(膝を隠さないもの)またはスカートで、中学生らしい清楚なものとする。
ガットにロゴマークの入ったラケットは使用しないこと。
コートベンチに、ビンやカン、ペットボトルを持ち込まないこと。必要な場合は水筒を持参すること。
その他、レフェリーに従うこと。
- 5 試合については以下のことを守ること。
試合について、1回戦～準々決勝の試合は、6ゲーム先取のノーアドバンテージ制。(40-40とし、次のポイントを獲得した選手がその1ゲームの勝者となる。その際レシーバーはサービスのサイドを選択できる)
試合について、準決勝～決勝は、1セットマッチ、6-6の場合は、12ポイントのタイブレーク。(2ポイント差の7ポイント先取)
試合球は、ダンロップフォートのイエローで、各自ニューボール(1缶2球・開缶しないもの)を、シングルスは1人1缶、ダブルスは2人で1缶をそれぞれ持参すること。
試合前のウォームアップは初回戦のサービス2本のみとする。初回戦以外はサービスのウォームアップも認めない。試合が近づいたら各自工夫をして準備運動をすること。コート外でのボールを使った練習はしないこと。
審判は原則として敗者審判とする。審判は正しいジャッジと大きなコールができるようにすること。
セットブレーク(1ゲーム終了後のコートチェンジの際ベンチに座ったり、飲み物をとったりできない)を採用する。
けいれんその他、体力の消耗による休憩はできない。救急処置が必要な場合は、レフェリーを呼んでもらいその許可を得ること。勝手にコートを離れることはできない。
その他、レフェリーの指示に従うこと。
- 6 コート外からはいかなる指示も選手に出さないこと。
- 7 欠場のないように努めること。特にシード選手は注意を払うこと。
- 8 ごみは各自で持ち帰ること。